小樽市総連合町会

コミュニティ

令和5年1月
No.220

発行／小樽市総連合町会　〒047-0033 小樽市富岡1丁目5-10 総合福祉センター内
TEL／FAX 24-1933　E-mail sourengo.jm@bz04.plala.or.jp

新年のご挨拶

皆さま、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、猛威を振るった新型コロナウイルスの感染拡大が収まりつつあることから、国が行動規制を緩和したため、小樽でも住吉神社をはじめとした市内神社の例大祭が復活。また、「おたる潮まつり」も開催され、最終日の花火大会は運河を中心に大勢の人たちで賑わいました。

また、10月には、「小樽市市制施行100周年を祝う会」が市民ホールで開催され、多くの市民がこれまでの100年を振り返り、先人の偉業に感謝するとともに、新たな100年に向けて郷土小樽を次世代に引き継いでいきたいとの思いを新たにしました。

町会活動においても、徐々にではありますが各種事業が実施されました。盆踊り大会や手作り神輿で町内を回るなどのイベントのほか、スマホ教室の開催、マイナンバーカード出張申請の受付、防災訓練、交通安全講習会などが行われました。しかしながら、11月頃から新型コロナウイルスの感染が急拡大していることから、今後の感染状況に留意しながら町会活動に取り組んでまいります。

一方、ロシアのウクライナ侵攻などにより燃料価格が急騰し、電気などのエネルギー価格が高騰。更に急激な円安も重なり諸物価が引き上がり、日常生活はもとより町会運営にも支障をきたしております。

市では、経済の立て直しを図ろうと、各種対策を講じておりますが、総連合町会においても、加盟町会の現状や課題を吸い上げ、市長との定例連絡会議のほか各種委員会等や、市への提言・要望など、機会あるごとに伝えるとともに、加盟町会の皆さまと一緒に、市及び関係団体と連携・協力しながら、子どもからお年寄りまで誰もが住み慣れた地域で、安心・安全な暮らしを続けていけるよう尽力してまいります。

加盟町会の会員皆さまのご健康とご多幸をご祈念いたしまして、新年にあたりご挨拶を申し上げます。

●令和５年度小樽市補助金等の要望書の提出

11月８日(火)に、堀口会長と前田副会長の２名が市長応接室で市長と面談し、市補助金の引き上げ等の要望書を手渡しました。人口減少に伴う世帯数の減少が止まらず、世帯数により算出される補助金や総連合町会の会費収入が大きく落ち込んでいる現状と、町会長ら役員の高齢化と後継者不足の深刻化により今後の町会運営が懸念されることを訴え、補助金の引き上げとともに、町会が実施する事業への支援費補助、今後の町会の課題などについて協議する検討会の設置を求めました。

市長からは、「町会活動の支援は、市長選の公約にも掲げている重要な施策であることから、要望を受け止めて地域の活性化に努めていきたい。」との考えが示されました。

☜ 総連合町会「コミュニティ」の記事は裏面に続きます。

●令和４年度「町会長と市との定例連絡会議」

この定例連絡会議は、市長と各町会長が一堂に会して、意見交換を行う場であり、本年度は、11月22日(火)午後２時から市消防庁舎６階講堂において開催されました。11町会から13件の提言・要望があり、回答は、後日、市から全町会に送付されます。

【主な要望・提言】

・街路防犯灯の維持・管理について(梅ヶ枝町会)ほか街路防犯灯の更新時期への市の対応について(石山町会、新光東町会)
・手宮公園等について(錦町会)、桂岡中央公園に椅子等の設置を(桂岡団地町会)、子どもの遊び場について(花園西三丁目会)
・町内会館への WI-Fi 環境の整備支援について(望洋台町会)
・町会組織における性別に由来する役職(女性部長等)について(グリーン団地町会)
・十万坪線(桂岡本通線)歩道の街路樹の整備について(桂岡町内会)、町会区域内の市道整備について(つつじ団地町会)
・町会の行政支援に関して(幸町会)

●令和４年度「小樽市町会関係功績者顕彰式」

11月22日(火)午前９時30分から、市役所別館３階第２委員会室で、小樽市町会関係功績者顕彰式が行われました。単位町会長職に10年以上在職した４名と、単位町会役員職(会長・副会長・各部長)に通算20年以上在職した７名の計11名のうち当日出席者４名に市長から表彰状が贈られました。迫市長から、町会の災害防止対策を例に挙げて、「町会の組織力は、地域のために益々重要になると考える。地域コミュニティの維持のため、今後ともご支援・ご協力をお願いしたい。」と祝辞を述べられました。続いて、総連合町会堀口会長から、長年の町会活動への感謝を述べるとともに、「地域を支える地盤である町会活動の必要性を、改めて町会の皆さんに認識してもらえるよう、総連合町会としても各町会の皆さんと連携協力をして、よりよい町会づくり、まちづくりに努めたい。」と祝辞を述べました。表彰者を代表して、港堺町会長の谷村典彦氏から、「本日の表彰を励みに気持ちを新たに、町会発展のため尽くしたい。」との謝辞が述べられました。

【町会関係功績者名簿】　五十音順、敬称略

◆単位町会長の職に10年以上在職　４名

・今堀　政藏(寅吉沢町会)　・谷村　典彦(港堺町会)　・野坂　和弘(源町内会)
・増田　榮治(東雲町会)

◆単位町会の役員(会長・副会長・各部長)の職に20年以上在職　７名

・池田　光惠(桂岡町内会)　・木村　英敏(塩谷文庫歌町内会)　・黒田　勇(寅吉沢町会)
・寺澤　幸一(南浜中町会)　・本間　邦吉(潮栄町会)　・前田　清貴(東小樽町会)
・六條　一良(新栄町会)

●総連合町会と単位町会との意見交換会

新型コロナウイルス感染拡大などのため、開催が延び延びとなっていた「総連合町会と単位町会との意見交換会」を、11月18日(金)に、第１回目は稲穂地区を対象とし、稲穂第二会館で行いました。

稲穂地区連合町会から６名と総連合町会堀口会長ほか５名が参加し、町の中心部にある町会の悩みや課題(アパート、マンション等の入居者に対する町会加入、除排雪など)について意見が出されました。今後も、新型コロナウイルスの感染状況を勘案しながら同様の意見交換会を開催していく予定です。